

	2021/2022シーズンワールドカップ等参戦基準	2021/2022シーズンジュニア世界選手権参戦基準
ジャンプ男子	別紙参照	SAJU20強化指定選手及び国内指定選手で、全日本選手権NH、12月に国内で開催される第52回名寄ビヤシリジャンプ大会・第37回吉田杯ジャンプ大会・国内合宿記録会の総合結果を参考に選出する。 ☒
ジャンプ女子 (11/1 赤字修正)	<p>■FIS World Cup Nizhny Tagil/Lillehammer/Klingenthal/Ramsau/Ljubno/Willingen 選考方法 (派遣人数最大5名)</p> <p>① 北京オリンピッククオーションリスト上位競技者</p> <p>② 第100回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会優勝者(但しウィンド・ゲートファクターを使用した場合に限定する)</p> <p>■FIS World Cup 札幌大会第1戦選考方法 (派遣人数最大12名)</p> <p>① 2021/22シーズンワールドカップ派遣競技者</p> <p>② 参加資格のある全ての競技者の中より第100回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会、12月21日(火)・22日(水)名寄大会の結果をワールドカップポイントに換算した上位競技者(ポイントが同点の場合は最高順位が高い競技者を上位とする)</p> <p>■FIS World Cup 札幌大会第2戦選考方法 (派遣人数最大6名)</p> <p>① 2021/22シーズンワールドカップスタンディング上位競技者</p> <p>② ワールドカップ札幌大会第1戦での競技結果上位競技者</p> <p>■FIS World Cup 蔵王大会第1戦選考方法 (派遣人数最大12名)</p> <p>① ワールドカップ札幌大会派遣競技者</p> <p>■FIS World Cup 蔵王大会第2戦選考方法 (派遣人数最大6名)</p> <p>① 2021/22シーズンワールドカップスタンディング上位競技者</p> <p>② ワールドカップ札幌大会及びワールドカップ蔵王大会競技結果上位競技者</p> <p>■FIS World Cup Hinzenbach/RAW AIR/Oberhof/Blue Bird選考方法 (派遣人数最大6名)</p> <p>① 2022年1月31日時点のワールドカップスタンディング上位5名の競技者</p> <p>② ノルディックジュニア世界選手権個人戦において上位の成績を収めた競技者の中より担当理事とヘッドコーチで派遣の可否を判断する。</p>	<p>■Zakopane選考方法 (派遣人数4名)</p> <p>①第100回全日本スキー選手権大会NHと12月に開催される第52回名寄ビヤシリジャンプ大会・第37回吉田杯ジャンプ大会・国内記録会の総合結果を参考に選出する。 ※選考対象年齢は2002年～2006年生まれの競技者とし、全日本強化指定選手及び、国内指定選手でFISルールに則って選考する。</p>
コンバインド	<p>NC男子WC</p> <p>■1、WC第1ピリオド(第2次NCA選征) →派遣人数6名</p> <p>①2020/2021WCS55位以内</p> <p>■2、WC第2・第3ピリオド(第3次NCA選征) →派遣人数:クォータ数、またはクォータ数+α(クォータ数が5名に満たない場合最低5名を派遣する)</p> <p>①12/5時点のWRL55位以内、</p> <p>②COC第1PにおけるWCクォータ獲得選手(12/19決定)</p> <p>■3、WC第4ピリオド(第4次NCA選征) →派遣人数:クォータ数+α</p> <p>①WC3P終了時点(1/30)のWRL55位以内、</p> <p>②JWSC個人戦3位以内(WC Schonach大会のみ派遣)</p> <p>NC女子WC</p> <p>■1、WC第1・第2ピリオド(第1次NCW選征) →派遣人数:最大4名(1名は全額自己負担で参加する)</p> <p>①WC出場資格を獲得している選手</p> <p>②前シーズンのWC・COCの成績、9/19チーム内の成績も参考・考慮し、10/30、31の記録会もしくは、どちらか1記録会の順位で選考する</p> <p>■2、WC第4ピリオド(第2次NCW選征)</p> <p>①第2ピリオド終了時点のWCS上位2名</p> <p>②JWSCでメダルを獲得した選手</p>	<p>JWSC男子 →派遣人数:最大4名</p> <p>①COC第1ピリオド(第1次NCB選征)選考基準を突破し派遣された選手</p> <p>②名寄チャンピオン大会および全日本コンバインド大会の2大会ランキング・ゴール時のタイム差 (JWSC権利のある選手) 上位者。指定外選手は、名寄チャンピオン大会または全日本コンバインド大会の最上位選手 (JWSC権利のある選手) を代表候補者とする。</p> <p>③上記の基準により強化スタッフが担当理事に推薦し、担当理事が承認した選手を派遣する</p> <p>JWSC女子 →派遣人数:最大3名</p> <p>①SAJNC強化指定選手、国内指定選手から選考する</p> <p>②WC第1、第2ピリオドで10位以内の成績を獲得した選手</p> <p>③名寄コンバインドチャンピオン競技会、全日本コンバインド大会で優勝した選手</p> <p>④③の2試合で上位入賞した選手</p> <p>⑤WC参戦基準(案)・第1、第2ピリオド②を参考にする</p> <p>※①>②>③>④と、数字の小さい基準を優先する</p>
クロスカントリー	<p>対象選手: ナショナルチームメンバー・国内強化A</p> <p>■Period1</p> <p>A,Uチーム</p> <p>* (Uチームは年齢条件のないUチーム</p> <p>* リレハンメル/NOR ユニバーシヤード代表選手 (女子選手3名/団体戦参加のため)</p> <p>* Ruka,Lillehammer大会:11/13,14のFISレース/FINにおいて、FISポイント男子60点、女子80点以下で、日本人トップの選手男女各1名</p> <p>■TourDe Ski:</p> <p>最大男女各2名①A,Uチーム</p> <p>■Olympic以降:</p> <p>①Uチーム②当該シーズンWCポイント獲得者③U26以下でFISポイント上位者/最新リスト参照</p>	<p>対象選手: FIS.SAJ登録選手 人数: 最大男女各4名</p> <p>①FEC上位2レースの合計FISポイント上位者男女各2名(音威子府、札幌)②FECレースより上位2レースの合計順位の上位者(音威子府、札幌)</p> <p>* デイスタンスレースが1レースの場合もしくは全くレースが開催されなかった場合はナショナルチーム (U,国内強化) より選考、当該シーズンのFISポイントリストNO.5 獲得上位者とする。</p> <p>U23</p> <p>対象選手: ナショナルチームメンバー・国内強化A 人数: 最大男女各2名</p> <p>当該シーズン獲得FISポイント上位者(ローラースキー除く)</p> <p>* 1:大会が行われない場合ナショナルチーム (U,国内強化) より選考、当該シーズンのFISポイント上位者</p>
アルペン	別紙参照	<p>選考方法は、U21(2001年～2005年生まれの選手)より、以下基準1、2、3、4の順に適用し決定する。</p> <p>1、2021/2022 15th FISポイントリスト (2022年2月1日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて男子200位、女子150位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とする。</p> <p>2、2021/2022 15th FISポイントリスト (2022年2月1日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて男子250位、女子180位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とする。</p> <p>3、2021/2022 15th FISポイントリスト (2022年2月1日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて年代別FISポイントリスト3位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合、上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目のFISポイントリストを参照し、上位者を優先とする。</p> <p>4、1、2、3の基準適用後、男女それぞれにおいて、派遣人数の上限に満たない場合に限り、2021/202215th FISポイントリスト (2022年2月1日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかにおいて上位の選手を、男女別に1名のみ選出する。</p> <p>※派遣人数の上限は、男子2名、女子2名とする。</p> <p>※出場種目は、強化スタッフの判断により決定する。</p> <p>※感染症拡大の影響により、選考基準における適切な選出が難しい状況となった場合、強化スタッフの判断により1、2、3のレベルに相当する選手を選考し、競技本部が承認した場合に限り、世界ジュニア選手権への出場を許可する。</p>

<p>フリースタイル・モータール</p>	<p>2021/2022シーズンSAJ強化指定選手の中から選考する。</p> <p>【年内WC選征】</p> <p>A) 2020/2021シーズンのカザフスタンでのワールドカップが終了した後に最初に公開されたOQALTOP30以内かつ男女上位4番目までの選手 B) 2021WC選考会（バンゲルM0）で2021WC後半戦の権利を獲得した者で2021年10月15日現在のSAJ強化指定選手 C) WC選考会＊1（対象大会は2021年11月20・21日に開催予定のスウェーデン・イドレOPN）でA）とB）の該当者を除いた2021年11月21日大会終了時点でのSAJ強化指定Uランク選手の中から成績上位順から選出する。</p> <p>※同順位の場合は2戦中最上位獲得者→同順位の場合はもう1戦の最高順位獲得者→さらに同順位の場合は獲得最高FISポイント→さらに同ポイントの場合は上位のトータルスコアが高い方を優先とする。 ※性別別の比率に関しては2021年11月20日・21日に開催予定のスウェーデン・イドレOPN大会エントリーポイントが34以内の場合は16位以内、340以下の場合は6位以内に入る選手より比率を設定する。 ※WC選考会＊1が開催されなかった場合は、2021年11月22日に公開されているOQAL上位順から選出する ※上記予定の年内ワールドカップが中止となった場合は、その大会分を年内ワールドカップ以降の大会に繰越し行わない。</p> <p>【北米・イタリアWC選征】</p> <p>A) 2020/2021シーズンのカザフスタンでのワールドカップが終了した後に最初に公開されたOQALTOP30以内かつ男女上位4番目までの選手 B) 2021/2022シーズンのWCで予選を通過した者 C) WC選考会＊2（対象大会は2021年12月18・19日に開催予定のスウェーデン・イドレFISレース）でA）とB）の該当者を除いた2021年12月19日大会終了時点でのSAJ強化指定U・国内選手の中から大会成績6位以内に入り、上位順から選出する。</p> <p>※同順位の場合は2戦中最上位獲得者→同順位の場合はもう1戦の最高順位獲得者→さらに同順位の場合は獲得最高FISポイント→さらに同ポイントの場合は上位のトータルスコアが高い方を優先とする。 ※WC選考会＊2が開催されなかった場合は、2021年12月20日に公開されているOQAL上位順から選出する ※上記予定の北米・イタリアワールドカップが中止となった場合はその大会分を北米・イタリアワールドカップ以降の大会に繰越し行わない。</p> <p>【国内WC以降のWC選征】</p> <p>A) 2021/2022シーズンの国内WC終了時点で、WC-M0種目総合ランキング3位以内に入る可能性がある者 ※可能性がある基準は、国内WC終了時点での順位と3位の選手とのWCポイント差が、2021/2022シーズン開始時点のWCから国内WC終了時点までのWCで獲得したポイント範囲内であること。 ※国内WCが中止となったため、国内WC終了時点も北米WC終了時点と読み替える。（2022/1/19追記）</p> <p>【国内WC】</p> <p>2021/2022シーズンSAJ強化指定選手の中から選考する。（一部一般競技者の中から選考する場合がある。）</p> <p>A) 2021/2022シーズンのWCで予選を通過した者 B) WC選考会＊1から年内WC選征に派遣されなかった上位者より選出。ただし、大会エントリーポイントが341以上の場合は16位以内、340以下の場合は6位以内に入っている者 C) WC選考会＊2の基準を満たした者から北米WC選征に派遣されなかった上位者より選出 D) WC選考会＊3（対象大会は2021年12月末までに発表する）でMO種目6位以内のSAJ強化指定選手、及び3位以内の一般競技者 E) WC選考会＊3（対象大会は2021年12月末までに発表する）でDM種目3位以内のSAJ強化指定選手、及び優勝した一般競技者</p> <p>※枠を超えた場合は、上記A・B・C・D・Eを優先とし成績上位順から選出する。 ※男女1枠は優先的にWC選考会＊3から選出する。優先順位はMO種目の基準を優先する ※一般競技者は2021年12月末の時点で、FISポイント50ポイント以上保持している者でなければならない。 ※中止となった場合は他のワールドカップへの権利繰越し行わない</p> <p>【怪我をした場合等の枠の補充について】</p> <p>A) 年内WC選征中の枠は選考会＊1より大会エントリーポイントが341以上の場合は16位以内、340以下の場合は6位以内に入っている者から成績上位者より補充する B) 北米・イタリア選征中の枠は選考会＊2の基準を満たした成績上位者から補充する</p> <p>コロナ禍においての大会中止があった場合は、その都度派遣基準内容を見直す可能性がある</p>	<p>①2021/2022シーズンSAJ強化指定選手の中から選考する。</p> <p>A) 2021/2022シーズンのWC予選通過者 B) ジュニア世界選手権選考会（2022年1月以降に開催予定）でMO種目6位以内 C) ジュニア世界選手権選考会（2022年1月以降に開催予定）でDM種目3位以内 D) 2022シーズンFISポイントリストNo.11（2022.3.1更新予定）で、 1) 中学生はFISポイント100ポイント以上を保持している者 2) 高校生以上でFISポイント150ポイント以上を保持している者 ※枠を超えた場合は、上記A・B・C・Dを優先とし成績上位順から選出する。 Dの資格を持つ競技者が同ポイントの場合は、ジュニア世界選手権選考会MO種目の成績順から選出する。</p> <p>②枠が余った場合は一般競技者より選出する</p> <p>A) ジュニア世界選手権選考会（2022年1月以降に開催予定）でMO種目6位以内 B) ジュニア世界選手権選考会（2022年1月以降に開催予定）でDM種目3位以内 C) 2022シーズンFISポイントリストNo.11（2022.3.1更新予定）で、 1) 中学生はFISポイント100ポイント以上を保持している者 2) 高校生以上でFISポイント150ポイント以上を保持している者 ※枠を超えた場合は、上記A・B・Cを優先とし成績上位順から選出する。 Cの資格を持つ競技者が同ポイントの場合は、ジュニア世界選手権選考会MO種目の成績順から選出する。 ※2002年～2007年に生まれた者</p> <p>※ジュニア世界選手権選考会 第93回宮株スキー大会国際競技会 会期：2022年3月3日～3月6日 会場：北海道札幌ばけいスキー場</p>
<p>フリースタイル・エアリアル</p>	<p>個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手または国内強化指定選手で、</p> <p>A. FISポイント100ポイント以上の選手 B. FISポイント50ポイント以上100ポイント未満の選手から男女各最大1名</p> <p>①フィジカル基準 2021年10月17日実施済 ②テクニカル基準 2021年11月～12月フィンランド管上選征でのランディング成功率の平均値 ・2回転で参戦予定の選手 60%以上 ・3回転で参戦予定の選手 50%以上 ※基準値は回転数ごとのランディング成功率を平均した値。 例、2回転の選手 1回転90%、2回転30%＝平均60%＝クリア 3回転の選手 1回転100%、2回転30%、3回転20%＝平均50%＝クリア ※ワールドカップ1戦目の前日までを期限とする。 ③得点基準 2021年11月～12月選征中のフィンランド・ルカのユーロカップの得点 男子106.5点以上/女子76.7点以上 上記A.B.いずれかを満たし、①②③のいずれかをクリアした選手から選考する。 ※2021年11月～12月選征中にフィンランドでユーロカップが開催されなかった場合、又はワールドカップが先に開催された場合は、 ①フィジカル基準および②テクニカル基準のみを選考基準とする。</p>	<p>個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手または国内強化指定選手で、</p> <p>①FISポイント50ポイント以上の選手 ②男子は難度3.150以上、女子は難度2.600以上の技を管上で安定的に演技可能な選手 ③当該年度COCで男子は12位以内、女子は8位以内に入った選手 上記①と②又は①と③を満たした選手から選考する。</p>
<p>フリースタイル・スキークロス</p>	<p>2021/22シーズンSAJ強化指定選手S、A、Uランクの中から、以下の内いずれかの条件を満たす者。</p> <p>①前年度、WCにおいて予選通過を果たしている者、又はノークオリモードのレースで32位以内に入った者。 ②前年度、今年度のECにおいて、男女共にFISポイント125点以上をクリアしており、下記に定める規定順位をクリアしている者。()内は女子の規定順位 ②-1: 3位以内×1回(2回)、5位以内×2回(3回) 条件:対象レースでの獲得FISポイントが125点以上に限る ②-2: 6位以内×3回(4回)、7位以内×4回(5回) 条件:対象レースでの獲得FISポイントが100点以上の場合に限る) ③SAJ強化指定選手の中で、各性別毎3名以上FISポイント125ポイント以上の保持者がいる場合、対象者を出場可能とする。 全てのFIS大会でのリザルトを考慮し、チームで検討しシーズン途中で入れ替えを行う可能性がある。(時期、基準はWCカレンダーが確定してから発表とする) ※対象者がクォータを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォータを超えた場合はポイント上位から選出する</p>	<p>※対象年齢：2001-2005生まれ 2021/22 SAJ強化指定選手であるU選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①男女ともに出場可能年齢でのFISポイントランキング（オープン）15位以内 ※コロナウイルスの影響により、キャンセルされた昨年の大会がもし開催された場合は、当時選抜した選手を派遣する。</p>

<p>フリースタイル・ ハーフパイプ/ スロープスタイル</p>	<p>21-22FSHPSS強化指定選手のうち ①前シーズンWC、WSCにおいて決勝進出した者。 ②エントリ一時FISポイントランキング男子60位以内、女子30位以内の者。 ③前シーズンCOC3位以内の者。 ④前シーズン全日本選手権または国内指定大会において優勝した者。 上記いずれかに該当する選手の派遣を行う。ただしチームが派遣する大会とし、優先順位は事前エントリ一時のFISポイントランキング順とする。</p>	<p>21-22FSHPSS強化指定及び国内強化指定選手でJr世界選手権出場対象年齢選手のうち ①当該大会事前エントリ一時のFISポイント順にて各種目・各性別1名ずつ派遣する。 ※ただしチームが派遣する大会とし、最大チームサイズは全種目・性別合わせて4名とする。 ※各種目・性別で欠場が出た場合は、種目・性別問わずFISポイントランキング上位順にて選出する。</p>
<p>スノーボード・ ハーフパイプ</p>	<p>2021/2022 SAJ強化指定選手（S・A・U）の内、以下のいずれかの条件を満たす者 ①S・Aの指定順 ②個人出場枠を獲得している選手 ※クォーターを超える場合の選出優先順位はSAJホームページ記載のS、A、Uの指定選手順とする ※個人出場枠を獲得している選手は個人出場枠が優先される</p>	<p>ジュニア世界選手権大会 Leysin【SU】 2022.3.6-13 2021/2022シーズン開催のワールドカップ及び国内公認大会においていずれかをおさめた者の中から選出する ①2021/2022 SAJ強化指定選手U19ランクの選手のうち ・21/22シーズンワールドカップにおいて出場選手数の3分の1に相当する順位を獲得した者 ・21/22シーズン国内FIS、SAJ公認大会において3位以内を1回または6位以内を2回獲得した者 ②2021/2022 SAJ国内強化指定A及び国内強化指定B（U19）の対象年齢選手のうち以下の条件を満たした者の中から男女最大各1名を選出する ・21/22シーズン国内FIS公認大会およびSAJ公認大会（SAJ-Aクラス）において3位以内を獲得した選手 *対象年齢外（O18）の選手が上位にいた場合は順位繰上げとする ・21/22シーズンSAJ公認大会（中高生クラス）において優勝した者 上記条件を満たし同位が発生した場合、次点、次々点の結果を評価とし優先順位をつける ※1、対象年齢：2004-2008年生まれ ※2、基準日：大会エントリ締切日まで ※3、大会が成立しなかった場合等で上記評価が困難な場合は別途チームにおいて協議決定を行う事とする。その際の優先を21/22強化指定U19選手とする</p>
<p>スノーボード・ アルペン</p>	<p><2021年 12 月 末 まで開催されるWC> 1) S / A指定選手 2) U 指定選手のうち、FIS ポイントリスト Base List 2021 において、150ポイント以上の選手 <2022年 1 月 に開催されるWC> 1) S / A指定選手 2) U / 国内強化指定選手のうち、 2021/12/21時点での獲得FISポイントから暫定で150pt以上となる日本人上位3名 ※3枠全てを使う場合は、男女いずれも含まれることとする <2022年 2 月下旬以降のWC> 1) S / A指定選手 2) U / 国内強化指定選手のうち、 FISポイントリストNo.9において日本人上位3名 ※ただし選定にかかる費は全額自己負担とする ※3枠全てを使う場合は、男女いずれも含まれることとする (いずれかの性別だけで枠を埋めることはできない為)</p>	<p>2002年～2006年生まれで、以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当理事が承認した選手を派遣する。 1) エントリ一時の最新 FIS ポイントリスト NO.11 (PAR) において、当該年齢の男女パラレル 種目ランキング上位 20 位までの選手 2) 21/22シーズンの全日本ジュニアスキー選手権大会スノーボード (PGS) 男女優勝者 ※クォーターより多くの選手が条件を満たした場合、FIS ポイントランキング上位者を優先する ※チームイベントは派遣選手の中から選考する ※2) は大会開催日より採用する ※派遣対象の大会はチームが決定する</p>
<p>スノーボードクロス</p>	<p>2021/22 SAJ強化指定選手S、A、U、選手および、国内強化指定選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度及び前々年度（2018-20シーズン）FISワールドカップにおいて予選を通過した者 ②115FISポイント以上を保持している者(下記の対象ポイント参照) ③当該年度において115FISポイント/1戦を獲得した者(下記の対象ポイント参照) ※②③115ポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会（EC、NC、FIS、JUNカテゴリーを指す）、もしくは北米（カナダ、アメリカ）で開催されたFIS大会（NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー）で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は上記①の選手を優先するが、②③でクォーターを超えた場合は下記の優先順位とする。（1,2の優先順位とする） 1.チームが事前に指定した大会で上位から選出する。 ※それでも対象者がクォーターを超えている場合、全てのFIS大会でのリザルトを考慮し、チームで検討しシーズン途中で入れ替えを行う可能性がある。</p>	<p>※対象年齢：2002-2006年生まれ 2021/22 SAJ強化指定選手であるS、A、U選手、及び国内強化指定選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度及び前前年度の同大会で16位以上の者 ②男女FISポイント上位の男女各1～3名程度を選出する ※2022 FISポイントリストNo.9 t h の上位選手とする（0ポイント選手は選出不可） ※①②の優先順位とし、コロナ禍や入国制限、大会に応じた出場人数をチームが定める</p>
<p>スノーボード・ スロープスタイル/ ビッグエア</p>	<p>2021/2022 SAJ強化指定選手の内、 1) Sランク、Aランクの者 2) チームがエントリを認める者 ①Uランクの内、チームが評価をした者 ②バーソナルスポットを有する者で、チームが評価した者、但しチームが別途定めるWC参加ルールに従う者に限る ※優先順位は番号順に従う ※各基準内において該当者が出場枠数（Basic plus Elite plus Additional Quota Spots 2021/2022）を超える場合の優先順位は以下の通りの評価とする ・直近52週間のFIS WC、WSCリザルトのWSPPLポイント（最大ベスト3リザルトの平均）を評価した順とする ・BAについてはFIS WC Rule 2.3.4 「For BA, competitors will be ranked according to their highest rank between SS and BA. Ties will be broken by BA rank.」に準ずる ・SSについては当該選手の受傷時期を鑑みInjury Status認定期間を適用したポイント算出をする</p>	<p>①2021/2022 SAJ強化指定選手Uランクの者 ②2021/2022 SAJ強化指定選手国内ランクで、チームが定める基準日までに行われる評価大会3位までの入賞者の内、SS,BA総合成績上位者 対象年齢：2004～2008年生まれ 国内強化指定選手の最大派遣人数：男子2名/女子1名程度 但し②については技術評価と面接審査で最終選考する 基準日：後日発表 評価大会：国内SAJ/FIS公認大会など</p>